

あなたも労働組合へ

国際がんセンター

急性期・総合医療センター

だから私は 府職労



森本優生さん 末吉颯真さん
(臨床検査技師・新採)

私たちは新卒として働き始めてまだ一月しかたっていませんが、先輩を見ていて思ったことがあります。それは、職種に限らず、伸び伸びと働いていらっしや



疇地ももこさん
(看護師・新採)

労働組合は雇う側と雇われる側と話すことができる手段の一つです。私たちもいづれ組合員の一人としてよい環境づくりに参画していきたいと思えます。

急性期・総合医療センターに学生の時に実習に来た際、先輩に親切に対応していただいたり、先輩が忙しい合間にも患者さんに寄り添う姿を見て、自分もこんな病院で働きたいと思っていたので、希望がかなってうれいんです。

府職労に入ったのは、見たことができなかったに助かりました。

も、気軽に何でも相談できる人が府職労にはいるというところが、私にとって大きな安心感となっています。

入るとなれば、組合費も必要になります。たださうえ、少ない給料で一人暮らしをして、生活費のやりくりをして、年2回のボーナスも毎月の補填に消えていくようなギリギリの日々を過ごしている中で、組合費を支払うことはできないと感じていました。

そんな中、職場の先輩に誘われて、組合のイベントに参加させていただくことになりました。そこは、良い意味でも優しい雰囲気

で、非常に楽な気持ちで参加させていだいた印象があります。何人かの組合員さんとお話をさせていた中で、自分と同じような境遇の方とお話する機会がありました。そこで初めて、組合というのは他人ごとではないと実感し、いったん加入してみようかと考えるようになりました。

それ以降は、一組合員として無理のない程度にイベント等への参加もさせていただいていますが、今の組合の状況はあまり好きではありません。「組合員の数が力」と言いながら、組合が2つに分かれているのが現状です。労働組合として目指すべき所が同じなら協力すればいいのに...と思っています。



岩城 真理さん
(電気職・採用3年目)

公共建築室

この4月から府営住宅の設計・監理の仕事をしています。今はこのどのファイルがあるのかなど、わからないうことはかなりの状態ですが、まわりのみなさんの優

度などについても色々教

最初の頃は、組合のいろいろな説明を受けました

が、正直、自分には関係のない話だと他人ごとのように聞いていました。高校を卒業して間もない自分にとって、そんなことよりも、自分の生活やプライベートがよっぽど大切だと思

っていましたし、実際に加

入るとなれば、組合費も必要になります。たださうえ、少ない給料で一人暮らしをして、生活費のやりくりをして、年2回のボーナスも毎月の補填に消えていくようなギリギリの日々を過ごしている中で、組合費を支払うことはできないと感じていました。

そんな中、職場の先輩に誘われて、組合のイベントに参加させていただくことになりました。そこは、良い意味でも優しい雰囲気

で、非常に楽な気持ちで参加させていだいた印象があります。何人かの組合員さんとお話をさせていた中で、自分と同じような境遇の方とお話する機会がありました。そこで初めて、組合というのは他人ごとではないと実感し、いったん加入してみようかと考えるようになりました。

それ以降は、一組合員として無理のない程度にイベント等への参加もさせていただいていますが、今の組合の状況はあまり好きではありません。「組合員の数が力」と言いながら、組合が2つに分かれているのが現状です。労働組合として目指すべき所が同じなら協力すればいいのに...と思っています。

そんな中、職場の先輩に誘われて、組合のイベントに参加させていただくことになりました。そこは、良い意味でも優しい雰囲気



井上 和哉さん
(行政職・採用4年目)

泉佐野保健所

が、正直、自分には関係のない話だと他人ごとのように聞いていました。高校を卒業して間もない自分にとって、そんなことよりも、自分の生活やプライベートがよっぽど大切だと思

っていましたし、実際に加

入るとなれば、組合費も必要になります。たださうえ、少ない給料で一人暮らしをして、生活費のやりくりをして、年2回のボーナスも毎月の補填に消えていくようなギリギリの日々を過ごしている中で、組合費を支払うことはできないと感じていました。

そんな中、職場の先輩に誘われて、組合のイベントに参加させていただくことになりました。そこは、良い意味でも優しい雰囲気

で、非常に楽な気持ちで参加させていだいた印象があります。何人かの組合員さんとお話をさせていた中で、自分と同じような境遇の方とお話する機会がありました。そこで初めて、組合というのは他人ごとではないと実感し、いったん加入してみようかと考えるようになりました。

それ以降は、一組合員として無理のない程度にイベント等への参加もさせていただいていますが、今の組合の状況はあまり好きではありません。「組合員の数が力」と言いながら、組合が2つに分かれているのが現状です。労働組合として目指すべき所が同じなら協力すればいいのに...と思っています。

そんな中、職場の先輩に誘われて、組合のイベントに参加させていただくことになりました。そこは、良い意味でも優しい雰囲気

憲法を守り子どもたちにもたたくに平和な未来を

5・3おおさか総がかり集会

5月3日、「安倍9条

改憲許さない!5・3お

社会保障は削り続けていくの

会に初めて参加を決めました。

2人の子どもを連れて参加

くれます。

「手がかかりがあまりない

は、自分自身の経験がま

8の字の被り物で 労働時間短縮をアピール

第89回 大阪メーデー



5月1日、「働くものの団結で生活と権利を守り、暴走政治ストップ、平和と民主主義、中立の日本をめざそう」をメインスローガンに、第89回大阪メーデーが晴天のもと、大阪府内各地で開催されました。扇町公園で開催された大阪中央メーデーには4500人が集まり、府職労からは約90人が参加しました。

成し、パジャマ姿に枕(睡眠)やナース服(労働)、ボクシングスタイル(自分の時間)とそれぞれのコスチュームで着飾りアピールしました。

歴史の重みを感じる図書館

書館にも足を運ぶというくらい本が大好きな山田さんは、ここで資料の公開や本の仕入れ、利用者の問い合わせに対する回答などの仕事をしていま



中之島図書館の全景

立図書館は江戸時代の本や資料まで置いてあるところも多い」と、都道府県立図書館の役割を話してくれました。

自らの経験がやりがいに

「手がかかりがあまりない



は、自分自身の経験がま

算も大幅に削られていま